

## 千住ミルデイス I 番館の取り組み

千住ミルデイス I 番館は、商業施設、劇場、区民事務所、駐車場などが入っている複合施設です。施設の大部分を北千住マルイが占めており、管理運営は北千住都市開発株式会社が行っています。

各廃棄物の処分先をリサイクル処分業者へ切り替えたことにより、リサイクル率は 56%（2020 年度）から 83%（2021 年度）と飛躍的に上昇しました。処分場選定の際は直接現地へ見学に行ってから検討するなど、積極的に廃棄物の発生抑制や資源化、適正処理に取り組んでいます。また、令和 4 年 3 月にはインクルージョンフェスという環境イベントを実施し、その中で、小学生を対象に施設内の廃棄物保管場所の見学や再利用品のワークショップを実施しました。

### 【発生抑制の取り組み】

- ・廃棄物保管場所の改修工事を行い、ごみの種別ごとに色の表示を統一し配置場所をわかりやすくすることで、多数のテナント従業員が分別しやすい環境を整備しました。
- ・ハンガーは回収し新しい商品を展示する際にリユースしています。

### 【資源化の取り組み】

- ・資源物は 14 種類に分別しリサイクルしています。  
主なものは以下のとおりです。
- ・段ボール、古紙、食品トレー、牛乳パック、びん、缶
- ・ペットボトル（1 階にマルイのエポスポイントがたまるペットボトル回収機設置）
- ・食品（野菜くず、魚腸骨、廃食用油の天かすなどを飼料及びメタン発酵によるガスエネルギーへリサイクル）
- ・汚泥（セメント原料へリサイクル）
- ・廃プラスチック（RPF：固形燃料へリサイクル）

### 【その他の取り組み】

- ・テナントの代表による「エコファクトリー会議」を四半期に 1 回程開きリサイクルの進歩を情報共有しています。
- ・リサイクルマニュアルを作成し、各テナントに周知しています。
- ・廃棄物処理費は従量課金制にし、各テナントから徴収しています。